

産業用ロボットシステムインテグレーション基礎研修 - RIPS研修・安全特別教育 -

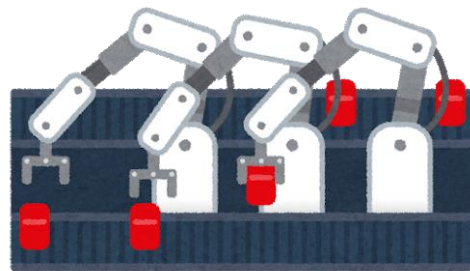
労働人口の減少・高齢化に伴い、ロボットを活用した省力化機器システムの導入による生産活動の自動化、効率化が重要な課題となってきました。

一方、ロボットを導入する場合、ロボットを活用した省力化機器システムの導入提案や設計、構築等を行うロボットシステム・インテグレーション(ロボットSIer)と連携するのが一般的ですが、ロボットSIerとロボット導入側企業との合意形成が曖昧で、構築終盤での仕様の認識の齟齬による変更・追加改修などの手戻り、工数増による追加費用の発生、納期遅れ等の常態化が大きな問題となっています。

このような問題発生を回避し、より確実にスムーズなロボットシステム導入の実現を目的とし、産業用ロボットシステムの導入プロセスを標準化した「ロボットシステムインテグレーション導入プロセス標準(RIPS)」が作成されました。

そこで、スムーズなロボットシステム導入の促進を目的とし、RIPS研修と、RIPSで定義されているリスクアセスメント・プロセスにも深く関わる産業用ロボットの安全特別教育(教示・検査)を実施します。

尚、安全特別教育について本研修では学科教育のみ実施いたします。安全特別教育は実技教育の受講も必要となりますが、今年度、茨城県産業技術イノベーションセンターの次世代技術活用人材育成事業において無料で実施される予定ですので、併せて受講をご検討ください。



研修期間

令和2年10月14日(水)、10月20日(火)、10月21日(水) (3日間)
(※)新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、日程が変更となる場合がございます。

対象者

いばらき成長産業振興協議会会員で以下に該当する企業に所属し、何らかのプロジェクトに参加経験のある方が望ましい。

- ロボットSI事業を営んでいる又はロボットSI事業に参入しようとしている企業
- ロボットの導入を検討、または自社の生産技術者を育成しようとしている企業

研修内容

1日目 (10月14日)	RIPS(ロボットシステムインテグレーション導入プロセス標準)研修 講師：ミツイワ株式会社(RIPSを取纏めた企業) 深瀬様
2日目 (10月20日)	産業用ロボット安全特別教育：教示(ティーチング)の学科 講師：日研トータルソーシング株式会社 早苗様
3日目 (10月21日)	産業用ロボット安全特別教育：検査(メンテナンス)の学科 講師：日研トータルソーシング株式会社 早苗様

※ 尚、1日目の「RIPS研修」のみの受講も可能です。

会場

茨城県産業技術イノベーションセンター(旧茨城県工業技術センター)
茨城県東茨城郡茨城町長岡3781-1 TEL 029-293-7212
<http://www.itic.pref.ibaraki.jp/access/access-index.html>

定員数

- 全研修(3日間) : 10名程度
- RIPS研修のみ(1日) : 5名程度

受講料

- 全研修 : 11,800円(税別)
- RIPS研修のみ : 6,000円(税別)

関連情報

茨城県産業技術イノベーションセンターの「次世代技術活用人材育成事業(技術修得コース)」の「産業用ロボット安全特別教育(教示・検査)【実技】」(無料)の受講申し込みを希望される方は以下URLからお願いします。

<http://www.itic.pref.ibaraki.jp/news/R2/R208-jisedaigijyutujinnzaiikuseibosyuu.html>

いばらき成長産業振興協議会 IT・次世代技術研究会 産業用ロボットSler基礎研修 カリキュラム

本研修を修了された方には「産業用ロボット特別教育【学科】」の修了証を交付致します。

また、茨城県産業技術イノベーションセンターで実施される予定の産業用ロボット安全特別教育【実技】を修了された方には「産業用ロボット特別教育【実技】」の修了証が交付されます。

■ 1日目 RIPS研修 10:00～ 17:00

1	【ワークショップ】 プロジェクトリスクの考え方、現状の進め方における課題	2時間
2	RIPSの必要性和概要	2時間
3	RIPS主要ドキュメント紹介	2時間
4	ユーザーの声～「RIPSを適用してみて」、及び質疑応答	

■ 2日目 産業用ロボット安全特別教育 学科(教示) 9:00～17:00

学科 (教示)	産業用ロボットに関する知識	・産業用ロボットの種類 ・各部の機能及び取り扱い方法	2時間
	産業用ロボットの教示等の作業に関する知識	・教示等の作業方法、及び作業の危険性 ・関連する機械等との連動方法	4時間
	関連法令	・法令及び安衛則中の関連条項	1時間

■ 3日目 産業用ロボット安全特別教育 学科(検査) 9:00～17:00

学科 (検査)	産業用ロボットのリスクアセスメントに関する知識	・作業場におけるリスクアセスメント	1時間
	産業用ロボットに関する知識	・産業用ロボットの制御方式、駆動方式 ・各部の構造、機能及び取り扱い方法 ・制御部品の種類及び特性	2時間
	産業用ロボットの検査等の作業に関する知識	・検査等の作業方法及び作業の危険性 ・関連する機械等との連動方法	4時間

(※)「教示」、「検査」の実技(産業用ロボットの操作方法、産業用ロボットの教示・検査等の作業方法)については茨城県産業技術イノベーションセンターの次世代技術活用人材育成事業において無料で実施される予定です。

【重要】 県感染症拡大防止ガイドライン等に基づく対策を実施のうえ開催致します。

皆さまの御協力をお願い致します

1. 会場収容人員の50%以下で実施し、座席に間隔を設けます。
2. スタッフ・参加者全員のマスク着用をお願いします。
3. 入場時の検温に御協力ください。
(発熱等の症状がある場合は参加をお控えください)
4. 換気の徹底をします。
5. 大声、至近距離での会話は避けてください。
6. 茨城県接触通知サービス「いばらきアマビエちゃん」及び厚生労働省接触確認アプリ「COCOA」の御利用に御協力ください。

いばらき成長産業振興協議会 IT・次世代技術研究会 産業用ロボットSler基礎研修

申込方法

下記申込書に必要事項を記入し、メールまたはFAXにてお申し込みください。

(※) 修了証を発行いたしますので、代理の出席はできません。

(※) ご記入頂いた個人情報は、いばらき成長産業振興協議会及び当社からの支援策等情報提供活動(メルマガ等)に限定して使用させていただきます。参加される方々の企業・名前・部署・役職を記載した名簿を講師陣にも提出致しますので、予めご了承頂きたいお願い致します。

申込締切

令和2年9月28日(月) 17:00

問い合わせ先

いばらき成長産業振興協議会 IT・次世代技術研究会
(株)ひたちなかテクノセンター 担当 谷口、大高 TEL 029-264-2200

産業用ロボットシステムインテグレータ基礎研修参加申込書

【送信先】 メール：jisedai-tech-iot-robo@htc.co.jp FAX：029-264-2203

いばらき成長産業振興協議会 IT・次世代技術研究会

ひたちなかテクノセンター 担当：谷口、大高 宛て TEL：029-264-2200

企業名		所在地		TEL
部署	役職	名前	受講希望 何れかに○記入	E-mail
			全研修	
			RIPS研修	
			全研修	
			RIPS研修	

(※) Acrobat Readerの「入力と署名」機能を使用することで、各入力欄へのテキスト入力が可能となります。